



毎回違う内容です



ホームページ

なんの南野けいすけ議会報告

<https://keisuke-nanno.com/> ☎090-1911-4306

R6年第4回定例会一般質問②

第81号 発行日：2025年6月24日



立憲民主党 立憲民主編集部

〒102-0093

東京都千代田区平河町 2-12-4

ふじビル3F

Tel. 03-6811-2301

Fax. 03-6811-2302

2024年12月2日から13日まで、第4回定例会が開催されました。一般質問は、①「高齢者運転免許証自主返納支援事業について」②「困難な問題を抱える女性への支援について」を行いました。

困難な問題を抱える女性への支援について

◆南野敬介

令和4年に議員立法で「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」ができました。大阪府でも、昨年、基本計画が策定されました。大阪府の計画を受けて、貝塚市ではどのように取り組んでいますか。

◎市民生活部長

これまでも本市では、一時保護や女性相談など婦人保護事業として女性支援を実施してきました。

さらに、複雑化、多様化、複合化する女性をめぐる課題に対し、新たな女性支援の根拠法として成立、施行された法律を受け、広報などでその周知を行うとともに、市内の職員で構成する男女共同参画研究会において、職員の意識向上を図りながら、困難な問題を抱える女性が確実に支援につながるよう努めております。

◆南野敬介

その市町村の役割の中で、「市内での情報連携及び支援方策決定が円滑に行われるよう関係部署が参加する会議に努める」とありました。関係部局の会議はどのような会議で、どんな構成になっていますか。

◎市民生活部長

本市において、男女共同参画推進本部を設けており、その本部長として庁議のメンバー

から危機管理部長を除いた各部長というメンバーになっております。

その幹事として政策推進課長、行財政管理課長等の課長も幹事として入っております。

◆南野敬介

困難な問題を抱える女性への支援は、多岐にわたると思います。毎月実施とは言わないけれども、年に1回ぐらい、貝塚市での取組はどうやったかという検証は必要と思っております。

法律の中で、努力義務ですが、各自自治体で独自の計画をつくらなくてはなりません。その計画についてどのようにお考えしていますか。

◎市民生活部長

本市においては、困難な問題を抱える女性への支援を含めた様々な女性支援について、令和5年3月に策定した男女共同参画計画コスモスプランに位置づけられており、令和4年5月に公布されました困難な問題を抱える女性への支援に関する法律の趣旨は十分取り込めておりますことから、新たな支援計画を策定する考えは現在のところございません。

◆南野敬介

ただ、コスモスプランって、女性全体にも関わるもので、各章に分かれて、今回の困難な問題を抱える女性への支援が項に分かれて入っていたように記憶しているんです。単独で貝塚市のプランをつくるべきかどうか。うふうに思いますがいかがでしょうか。



第4回定例会（12月）質疑

南野けいすけ 議会報告

◎市民生活部長

男女共同参画計画(第4期)

コスモスプランの基本目標4において、経済的リスクや生きづらさなどにより社会的に困難な状況に陥りやすい。女性であることでより厳しい状況になっていく場合があり、複合的な悩みにも対応できる相談支援の強化に努めると掲げ、困難な問題を抱える女性への支援についてもここに盛り込んでいくことから、別途計画を定める考えはございません。

男女共同参画(第4期)コスモスプランを引き続き推進し、性別に関係なく、困難な問題を抱える市民に対して、誰もが取り残されぬよう支援を行うてまいりたいと考えております。

◆南野敬介

分かりました。今後またいろいろと進めたいと思います。相談窓口・支援員を置くように努めるとありますが相談窓口はどこですか。

◎市民生活部長

人権政策課が受付になっております。

◆南野敬介

相談員、支援員を置くように努めると法律の中でうたわれています。どのように考えていますか

◎市民生活部長

女性相談支援員の役割を担う者として、女性カウンセラーによる女性相談を実施しており、女性ならではの悩み事に寄り添い、それぞれの女性の問題解決をサポートしております。

◆南野敬介

カウンセラーさんの身分はどうなっていますか。

◎市民生活部長

大阪府のほうに委託して派遣していただいています。

◆南野敬介

それは常駐されているということなんですか。

◎市民生活部長

定期的に女性相談として窓口を設けて対応させてもらっている状態です。市の委託業者で月2回ということになっています。

◆南野敬介

委託業者で月2回。それはやっていると言えますか。

◎市民生活部長

方法というか、国の方針の中でも、支援員を置かない場合は職員等で対応するという事になっており、緊急で困られてこられた方に関しては、人権政策課のほうで対応させ

てもらっています。

◆南野敬介

人権政策課の職員も、何年か一度は必ず人事異動というのがあるわけですし、全職員が対応できるというのであれば問題は無いと思うんですが、専門的に知識を持った方を常駐するという事が大切だと思えますがどうでしょうか。

◎副市長

市民相談室として標榜している限り、いろんなご相談は受けさせていただいていきます。その中で女性の問題、各担当にながせていただいている、課題解決には対応できていると考えております。

ただ、女性による女性のための相談という相談しやすい環境はつくらなければいけないというふうには認識をしております。

男女共同参画の研究会というのが、各担当課で現場の職員が研究会に参加しております。

貝塚市議会YouTube



YouTube録画配信しています

議会報告ニュースのバックナンバー



<https://keisuke-nanno.com/keisuke-news/>

あなたのための政治

多くの方面で困難、社会の不安、将来への不安。この課題をしっかりと見極めて、誰もが安心して暮らす社会を実現する。皆さんが主役です。私たちが立憲民主党は「右でも左でもなく、前へ」、あなたとともに進みます。

時代の扉を開くのはあなたです。皆さん、一人ひとりの顔の見える政治へ。立憲民主党には、あなたの力が必要です。

登録受付中!!

詳しくは南野までお問い合わせください。

090-1911-4306

立憲民主党

党員募集

協力党員 (サポーターズ)

立憲民主党に参加して下さい。

○党員資格
党員資格はそれぞれに基づく政策に賛成し、私の声からの声に基づくボトムアップの政治を実現しようとする18歳以上の日本国民

○党費
党費：年間4,000円(広報紙代含む)
協力党員：年間2,000円(広報紙代含む)

○申込み方法
郵政ゆうちょ銀行振込(振込先は支部にて年間を通知書でお知らせ)か、

お申込み時期
4月1日を基準日とし、本部登録日から翌年度の5月まで。

党費
党費：年間4,000円(広報紙代含む)
協力党員：年間2,000円(広報紙代含む)

代表選挙
代表選挙において有権者の投票の意向が反映される割合の改善を図ります。

して、その中で、困難な問題を抱える女性の支援、こういう相談とかあれば、課題をしつかりと読み取れ、感じ取れて、それで相談につながるための研修を今重ねています。

全庁的に、女性にかかわる相談に来られたときに、それがいい人権的な視点で課題を職員と一緒にとりあげ、課題を職員が研究に努めてまいります。



ブログ



貝塚市議南野 fadcebook



南野けいすけ fadcebook



ツイッター



インスタグラム



タイムライン



LINE@